

<テーマ一覧>

坊	番号	テーマ名	ページ
現状分析			P.29
3. 滞在型観光の定着	(13)	ホテル誘致	P.30
	(14)	奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興	P.31
	(15)	高畑町周辺地区整備	P.32
	(16)	吉城園周辺地区整備	
	(17)	旧奈良監獄ホテル整備支援	
	(18)	民泊、修学旅行、スポーツ・セミナー合宿への支援	P.30
	(19)	宿泊予約統一サイトの整備	
4. 魅力ある観光地づくり	(20)	奈良公園アメニティ向上	P.33
	(21)	奈良公園周辺の交通周遊環境向上	P.34
	(22)	ぐるっとバス支援	P.41
	(23)	猿沢池周辺の環境整備	P.35
	(24)	県立文化会館・美術館の整備	P.36
	(25)	近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備	P.41
	(26)	大宮通りの景観の向上	
	(27)	平城宮跡東側の整備、大極殿院南門の整備	P.37
	(28)	平城宮跡南側の整備	
	(29)	中町道の駅の整備	P.41
	(30)	自転車周遊環境整備	
	(31)	県内イベントの充実	
5. 観光上奈良の信魅力	(32)	海外プロモーション・東京プロモーションの展開	P.38
	(33)	「奈良まほろば館」新拠点への移転	
	(34)	食の振興	P.39
	(35)	奈良インバウンド観光戦略20年ビジョンの策定と実行	P.40

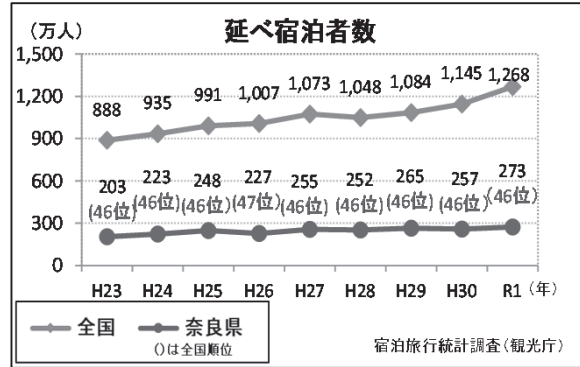
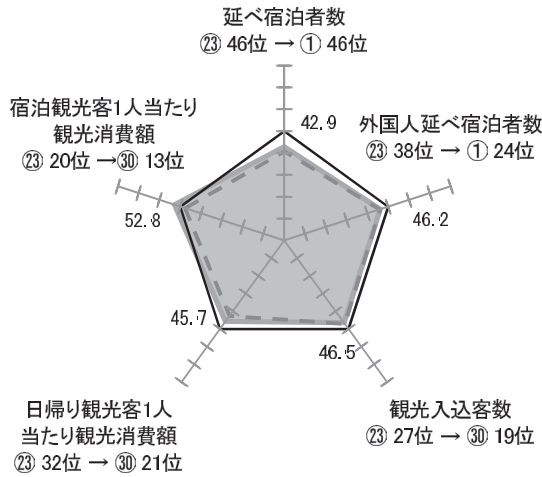
II 賑わう「都」をつくる

- 3. 滞在型観光の定着
- 4. 魅力ある観光地づくり
- 5. 観光奈良の魅力向上・発信

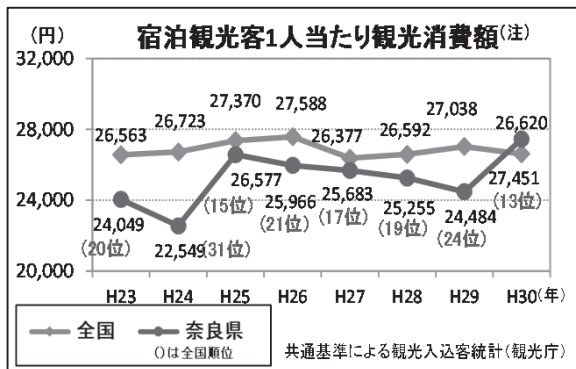
【担当部局】

文化・教育・くらし創造部、観光局、食と農の振興部、県土マネジメント部、地域デザイン推進局

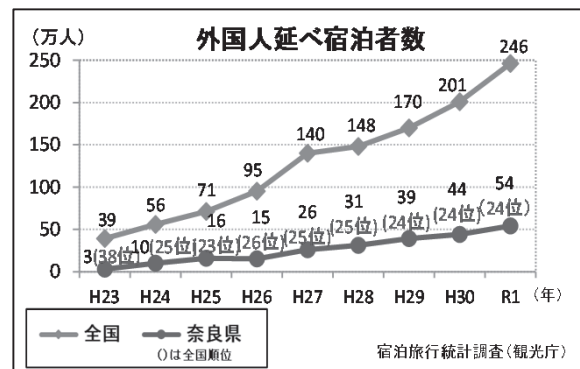
1. 現状分析



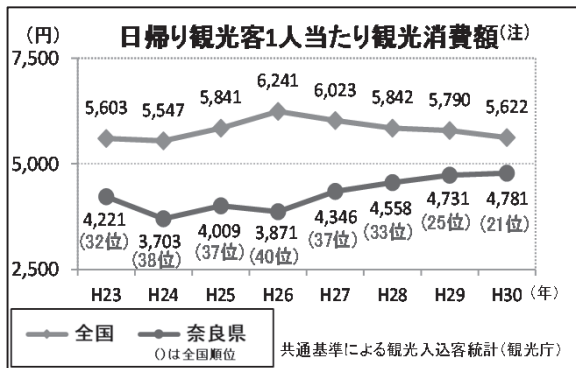
令和元年の延べ宿泊者数は、273万人と平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状態が続いています。



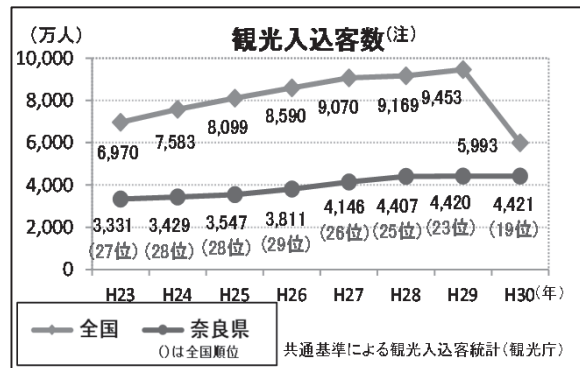
平成30年の宿泊観光客1人当たり観光消費額は、27,451円となり、平成23年以降初めて全国平均を上回りました。



令和元年の外国人延べ宿泊者数は、54万人と前年比23%増加していますが、依然として全国平均と比べ低い状態が続いています。



平成30年の日帰り観光客1人当たり観光消費額は4,781円と前年比1%増加していますが、全国平均と比べ低い状態が続いています。



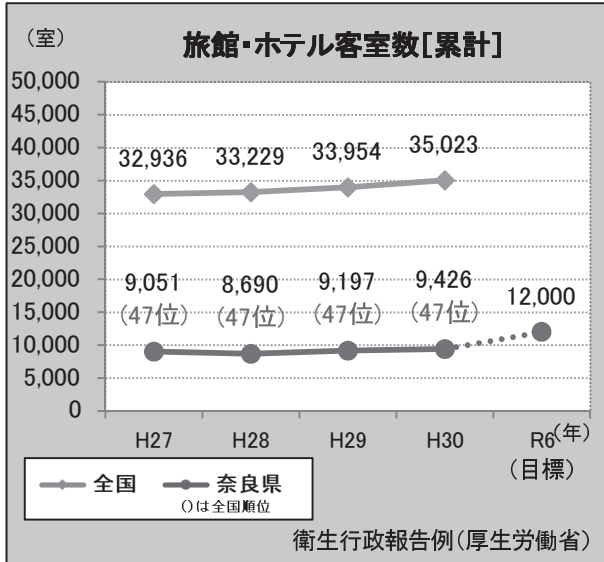
平成30年の観光入込客数は、4,421万人と横ばいで推移しましたが、全国平均が下がったため、全国順位は23位から19位へ上がりました。

(注)都道府県により公表時期が異なるため、年により公表されている都道府県数が異なります。H23: 43都道府県 H24: 43都道府県 H25: 44都道府県 H26: 44都道府県 H27: 43都道府県 H28: 43都道府県 H29: 39都道府県 H30: 33県 (令和2年6月末時点)

2. 各テーマの「目指す姿」達成に向けた進捗状況

坊	3. 滞在型観光の定着
テーマ	(13) ホテル誘致 (18) 民泊、修学旅行、スポーツ・セミナー合宿への支援 (19) 宿泊予約統一サイトの整備
目指す姿	令和6年度までに旅館・ホテル客室数を12,000室にします。

CC(チーフコーディネーター)
(13)、(18)、(19) 観光局 インバウンド戦略・宿泊力 向上室長 夏原 二郎



指標	旅館・ホテル客室数[累計](室)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	9,051	↗	9,426	12.7%	12,000
	H27 (2015)	375 室	H30 (2018)	3/9 年目	R6 (2024)
進捗状況	既存施設の廃止等に伴う客室数の減少要因があるものの、ホテルの新規開業が進んでおり、平成30年度の県内旅館・ホテル客室数は平成27年度から375室増加しました。進捗率は12.7%となっていますが、今後も相次いで新規開業が予定されている状況です。				

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
延べ宿泊者数(万人)	宿泊施設の質と量の充実等により、令和元年の延べ宿泊者数は273万人となり、平成27年から18万人増加しましたが、わずかに目標は達成できませんでした。	255	↗	273	72.0%	280
		H27 (2015)	18 万人	R1 (2019)	4/4 年目	R1 (2019)

主な取組指標の動き

上質な宿泊施設や多様なニーズに応える宿泊施設の整備		
融資制度(宿泊関連) 利用件数(件)		
3	↗	8
H24 (2012)	2.6 倍	R1 (2019)

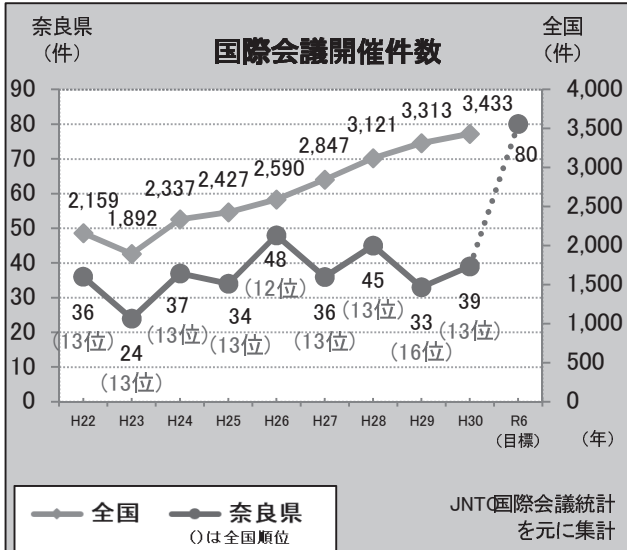
上質な宿泊施設や多様なニーズに応える宿泊施設の整備		
民泊、簡易宿所の 営業施設数(施設)		
273	↗	511
H25 (2013)	87.2 %	R1 (2019)

「目指す姿」達成に向けた成果・取組

宿泊業開業志望者等を対象に、令和2年2月に開業セミナーを実施し、30名の参加がありました。

坊	3. 滞在型観光の定着
テーマ	(14) 奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興
目指す姿	令和6年までに国際会議開催件数を80件にします。

CC(チーフコーディネーター)
(14) 観光局次長 村上 健



指標	国際会議開催件数(件)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	36	↗	39	6.8%	80
	H22 (2010)	3 件	H30 (2018)	8 年目 14	R6 (2024)
進捗状況	県内外での積極的なMICE ^(注) セールス活動や商談会への出展により、平成30年の国際会議開催件数は平成22年から3件増加し、39件となりました。				

(注)MICE・・・Meeting, Incentive travel, Convention, Exhibition/Eventの頭文字であり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
延べ宿泊者数(万人)	宿泊施設の質と量の充実等により、令和元年の延べ宿泊者数は273万人となり、平成27年から18万人増加しましたが、わずかに目標は達成できませんでした。	255	↗	273	72.0%	280
		H27 (2015)	18 万人	R1 (2019)	4 年目 4	R1 (2019)
外国人延べ宿泊者数(万人)	海外向け情報発信や受入環境の整備等により、令和元年の外国人延べ宿泊客数は54万人となり、平成27年から28万人増加しました。	26	↗	54	37.8%	100
		H27 (2015)	28 万人	R1 (2019)	4 年目 9	R6 (2024)

主な取組指標の動き

MICE誘致活動強化		
コンベンション誘致件数(件)		
258	↘	160
H26 (2014)	37.9 %	R1 (2019)

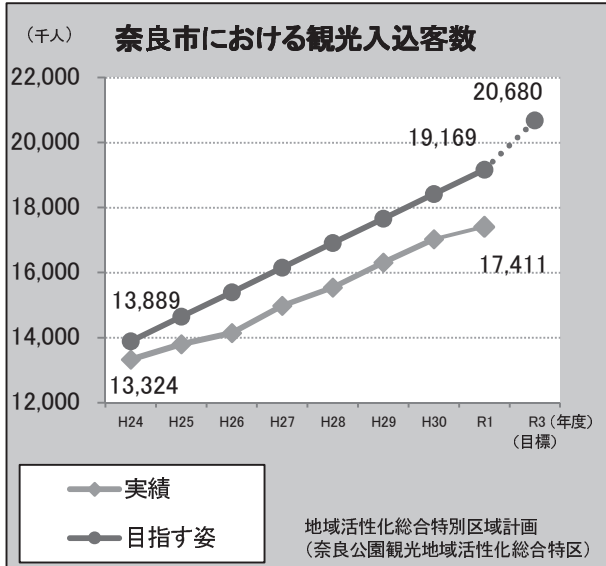
「目指す姿」達成に向けた成果・取組

外務省やICCA(国際会議協会)への情報提供や、欧州最大級の国際旅行商談会でのPRや国内最大級の商談会に出展しました。さらにICCA年次総会に出席し、国内外のMICE関係者との連携を図り、情報の収集や提供を積極的に行いました。

ICCAサイト内にプレスリリースを3件掲載し、ICCA事務局よりメディア会員宛に「奈良県コンベンションセンターオープン」情報を提供していただいたところ、6つのメディアで情報を取り上げられました。

坊	3. 滞在型観光の定着
テーマ	(15) 高畑町周辺地区整備 (16) 吉城園周辺地区整備 (17) 旧奈良監獄ホテル整備支援
目指す姿	令和3年度までに奈良市における観光入込客数を2,068万人にします。

CC(チーフコーディネーター)
(15)、(16)、(17) 地域デザイン推進局 奈良公園室長 竹田 博康



指標	奈良市における観光入込客数(千人)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	13,324	↗	17,411	84.2%(注)	20,680
	H24 (2012)	4,087 千人	R1 (2019)		R3 (2021)
進捗状況	奈良市における観光入込客数は近年増加傾向にあり、令和元年度の実績値は17,411千人と基準値より4,087千人増加しました。なお、進捗率は84.2%となっています。				

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
延べ宿泊者数(万人)	宿泊施設の質と量の充実等により、令和元年の延べ宿泊者数は273万人となり、平成27年から18万人増加しましたが、わずかに目標は達成できませんでした。	255	↗	273	72.0%	280
		H27 (2015)	18 万人	R1 (2019)	4/4 年目	R1 (2019)

主な取組指標の動き

高畑町周辺地区整備 吉城園周辺地区整備		
吉城園周辺・高畑町裁判所跡地・旧奈良監獄の整備・活用促進(カ所)		
0	↗	3
H28 (2016)	3 カ所	R1 (2019)

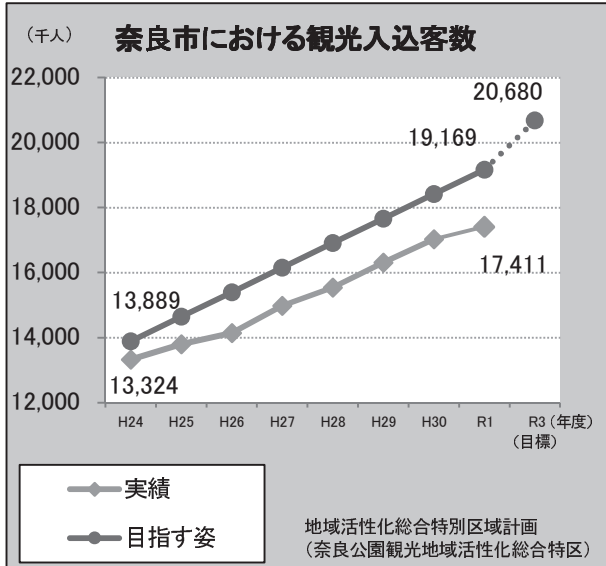
「目指す姿」達成に向けた成果・取組

奈良公園周辺の未利用地について、活用を進めており、奈良市の高畑町裁判所跡地では、令和2年度の開園を目指して、瑜伽山園地を整備しました。(令和2年5月に開園)

旧奈良監獄周辺地区では、旧奈良監獄アクセス道路整備事業の支援を行いました。また令和元年11月には史料館プレオープン記念式典が開催されました。

坊	4. 魅力ある観光地づくり
テーマ	(20) 奈良公園アメニティ向上
目指す姿	令和3年度までに奈良市における観光入込客数を2,068万人にします。

CC(チーフコーディネーター)
(20) 地域デザイン推進局 奈良公園室長 竹田 博康



奈良市における観光入込客数(千人)					
指標	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	13,324	↗	17,411	84.2%(注)	20,680
	H24 (2012)	4,087 千人	R1 (2019)		R3 (2021)
進捗 奈良市における観光入込客数は近年増加傾向にあり、令和元年度の実績値は17,411千人と基準値より4,087千人増加しました。なお、進捗率は84.2%となっています。					

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
外国人旅行者数(万人)	海外向け情報発信や受入環境の整備等により、令和元年の外国人旅行者数は350万人となり、平成27年から247万人増加しました。	103	↗	350	71.2%	450
		H27 (2015)	247 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)
奈良公園内のトイレ洋式化率(%)	訪日外国人増加による対応として、奈良公園内のトイレ洋式化を進め、令和元年度で71.1%となり、平成28年から31.8ポイント増加しました。	39.3	↗	71.1	62.7%	90
		H28 (2016)	31.8 ポイント	R1 (2019)	3/5 年目	R3 (2021)

主な取組指標の動き

奈良公園バスターミナルの アメニティ向上		
Wi-Fiアクセスポイント[累計](カ所)		
40	↗	45
H27 (2015)	5 カ所	R1 (2019)

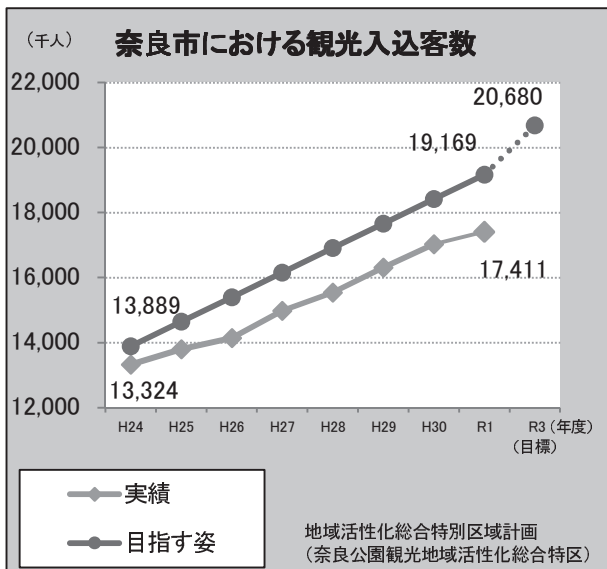
奈良公園バスターミナルの アメニティ向上		
洋式トイレ数[累計](カ所)		
57	↗	140
H28 (2016)	83 カ所	R1 (2019)

「目指す姿」達成に向けた成果・取組平

平成27年度から整備している、「なら・フリー・Wi-Fi」は、毎年範囲を拡大しており、令和元年度の利用者数は日平均で約4,200人と、平成27年度の約3.5倍になっています。

坊	4. 魅力ある観光地づくり
テーマ	(21) 奈良公園周辺の交通周遊環境向上
目指す姿	令和3年度までに奈良市における観光入込客数を2,068万人にします。

CC(チーフコーディネーター)
(21) 地域デザイン推進局 奈良公園室長 竹田 博康



指標	奈良市における観光入込客数(千人)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	13,324	↗	17,411	84.2%(注)	20,680
	H24 (2012)	4,087 千人	R1 (2019)		R3 (2021)
進捗状況	奈良市における観光入込客数は近年増加傾向にあり、令和元年度の実績値は17,411千人と基準値より4,087千人増加しました。なお、進捗率は84.2%となっています。				

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
外国人旅行者数(万人)	海外向け情報発信や受入環境の整備等により、令和元年の外国人旅行者数は350万人となり、平成27年から247万人増加しました。	103	↗	350	71.2%	450
		H27 (2015)	247 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)

主な取組指標の動き

奈良公園バスターミナルの交通運営・アメニティ向上		
県庁東交差点以東の交通量 (5月調査)※(台)		
884	↗	774
H30 (2018)	12.4 %	R1 (2019)

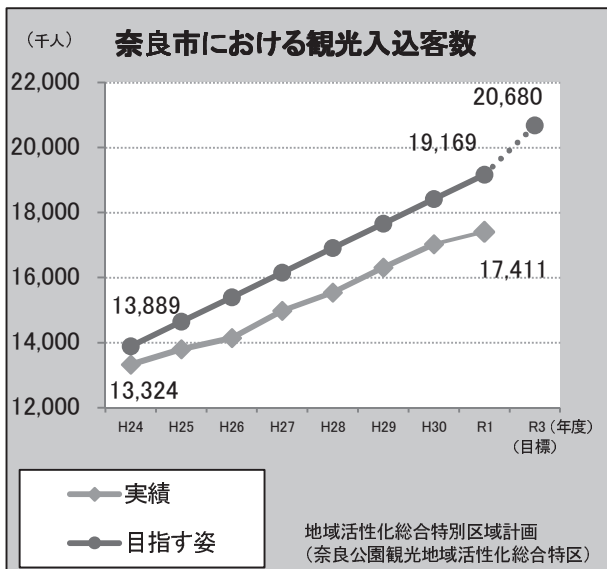
※は数値が低い方が良くなる指標です。

「目指す姿」達成に向けた成果・取組

令和元年度において、バスターミナルの予約システムを改善し、利便性の向上を図りました。また、よりスムーズにバスをターミナルへ誘導するため、案内サインを設置しています。

坊	4. 魅力ある観光地づくり
テーマ	(23) 猿沢池周辺の環境整備
目指す姿	令和3年度までに奈良市における観光入込客数を2,068万人にします。

CC(チーフコーディネーター)
(23) 地域デザイン推進局 奈良公園室長 竹田 博康



奈良市における観光入込客数(千人)					
指標	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	13,324	↗	17,411	84.2%(注)	20,680
	H24 (2012)	4,087 千人	R1 (2019)		R3 (2021)
進捗状況	奈良市における観光入込客数は近年増加傾向にあり、令和元年度の実績値は17,411千人と基準値より4,087千人増加しました。なお、進捗率は84.2%となっています。				

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
外国人旅行者数(万人)	海外向け情報発信や受入環境の整備等により、令和元年の外国人旅行者数は350万人となり、平成27年から247万人増加しました。	103	↗	350	71.2%	450
		H27 (2015)	247 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)

主な取組指標の動き

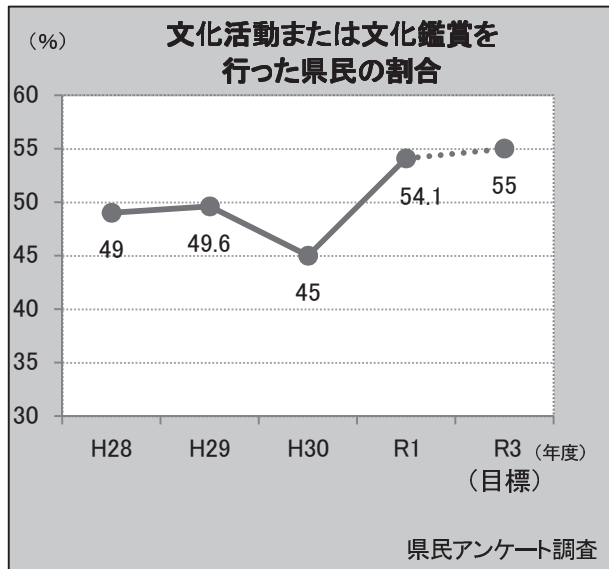
ぐれーとさまあーふえすた☆ ならまち遊歩の開催		
ならまち遊歩の来場者数(人)		
18,616	↗	26,533
H29 (2017)	42.5 %	R1 (2019)

「目指す姿」達成に向けた成果・取組

ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩の開催期間中は、ならまちエリアの趣のある町並みに約1,000個の提灯を吊すことで、奈良の夜のまちのにぎわいを創出しました。

坊	4. 魅力ある観光地づくり
テーマ	(24) 県立文化会館・美術館の整備
目指す姿	令和3年度までに県民アンケート調査における文化活動または文化鑑賞を行った県民の割合を55.0%にします。

CC(チーフコーディネーター)
(24) 文化・教育・暮らし創造部 文化振興課長 小嶋 宏平



指標	文化活動または文化鑑賞を行った県民の割合 (%)				
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	49.0	↗	54.1	85.0%	55.0
進捗状況	H28 (2016)	5.1 ポイント	R1 (2019)	3/5 年目	R3 (2021)
	「ムジークフェストなら」等のイベント開催や県立美術館での特別展等の開催に精力的に取り組んだ結果、令和元年度の文化活動または文化鑑賞を行った県民の割合は、平成28年度と比較して5.1ポイント上昇し、進捗率は85.0%となりました。				

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
奈良県大芸術祭及び奈良県障害者大芸術祭のイベント数(催事)	新たにSNSでの情報発信等に取り組んだ結果、令和元年度の実績値は706催事となり、進捗率は76.6%となりました。	398	↗	706	76.6%	800
		H26 (2014)	308 催事	R1 (2019)	5/7 年目	R3 (2021)

主な取組指標の動き

県立文化会館の整備		
県立ジュニアオーケストラ ^(注) の団員数(人)		
44	↗	56
H24 (2012)	27.3 %	R1 (2019)

県立美術館の整備		
県立美術館での特別展催事数(催事)		
3	↘	2
H24 (2012)	33.3 %	R1 (2019)

(注)県立文化会館を拠点に活動

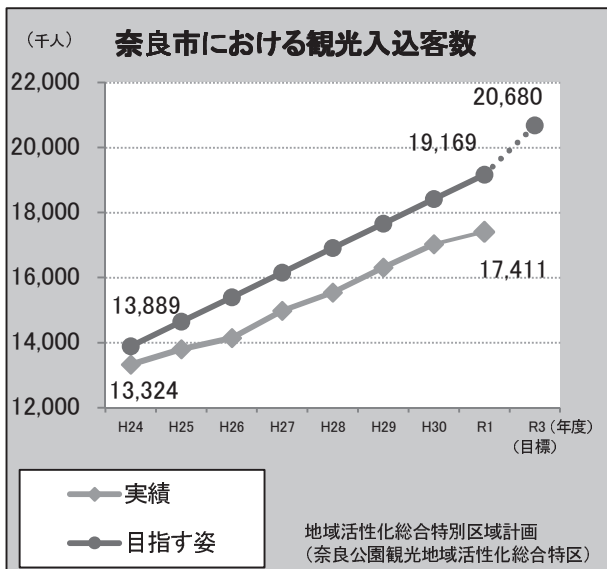
「目指す姿」達成に向けた成果・取組

令和元年度に、県立文化会館・美術館の応急的耐震補強工事を行いました。あわせて、文化会館を先行してリニューアル整備を行うことに伴う諸課題の整理等を行うため、文化会館整備検討事業を実施しました。

令和元年5月18日から6月9日までの23日間、県内各地の社寺やホールにおいて、クラシックを中心とした上質なコンサートによる音楽祭「ムジークフェストなら2019」を開催し、県内外から約11万9千人の来場がありました。

坊	4. 魅力ある観光地づくり
テーマ	(27) 平城宮跡東側の整備、大極殿院南門の整備 (28) 平城宮跡南側の整備
目指す姿	令和3年度までに奈良市における観光入込客数を2,068万人にします。

CC(チーフコーディネーター)
(27)、(28) 地域デザイン推進局 平城宮跡事業推進室長 中岡 正一



奈良市における観光入込客数(千人)					
指標	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	13,324	↗	17,411	84.2%(注)	20,680
	H24 (2012)	4,087 千人	R1 (2019)		R3 (2021)
進捗状況 奈良市における観光入込客数は近年増加傾向にあり、令和元年度の実績値は17,411千人と基準値より4,087千人増加しました。なお、進捗率は84.2%となっています。					

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています。

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
平城京天平祭の来場者数(千人)	令和元年度に平城宮跡内で開催した平城京天平祭の来場者数は、開催期間の短縮及び荒天による途中中止の影響により、23千人減少し、目標を達成できませんでした。	128	↘	105	95.5%(注)	110
		H23 (2011)	23 千人	R1 (2019)	8/8 年目	R1 (2019)

(注)目標値に対する実績値の割合を記載しています

主な取組指標の動き

「朱雀門ひろば」への誘客促進		
復原遣唐使船への乗船者数(人)		
171,732	↘	131,271
H30 (2018)	23.6 %	R1 (2019)

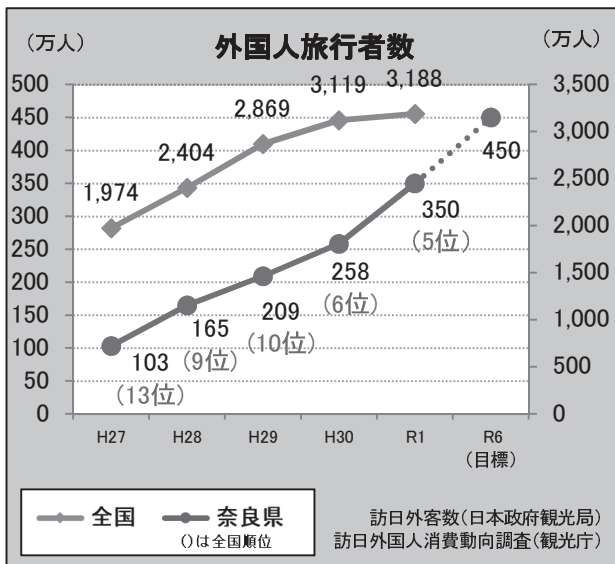
「目指す姿」達成に向けた成果・取組

平城宮跡東側は平成30年2月に都市計画法第59条に基づく事業認可を受けたため、令和元年度は、自治会や事業用地内の皆様のご理解を得て用地交渉を進めています。

南門は平成29年度から国が工事着手し、令和元年5月には立柱式を行い、令和元年末までに16本の柱が全て立ち上がりました。

坊	5. 観光奈良の魅力向上・発信
テーマ	(32)海外プロモーション・東京プロモーションの展開 (33)「奈良まほろば館」新拠点への移転
目指す姿	令和6年までに外国人旅行者数を450万人にします。

CC(チーフコーディネーター)
(32)、(33) 観光局 観光プロモーション課長 葛本 雅則



指標	外国人旅行者数(万人)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	103	↗	350	71.2%	450
進捗状況	H27 (2015)	247 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)
	<p>中南和エリアを中心とした「知られざる奈良の魅力」をSNS(Instagram)を活用して海外向けに情報発信するとともに、受入環境の整備等により、令和元年の実績値は、平成27年度から247万人増加しました。進捗率は71.2%となり、目標達成に向けて順調に進捗しています。</p>				

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
外国人延べ宿泊者数(万人)	SNS(Instagram)を活用して海外向けに情報発信するとともに、受入環境の整備等により、令和元年の実績値は54万人となり、平成27年から28万人増加しました。	26	↗	54	37.8%	100
		H27 (2015)	28 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)

主な取組指標の動き

外国人目線に立った情報発信		
「Visit Nara」HPアクセス件数(万件)		
73	↘	72
H29 (2017)	1.4 %	R1 (2019)

奈良県発信拠点の移転・整備		
奈良まほろば館の入館者数(千人)		
262	↗	274
H29 (2017)	4.6 %	R1 (2019)

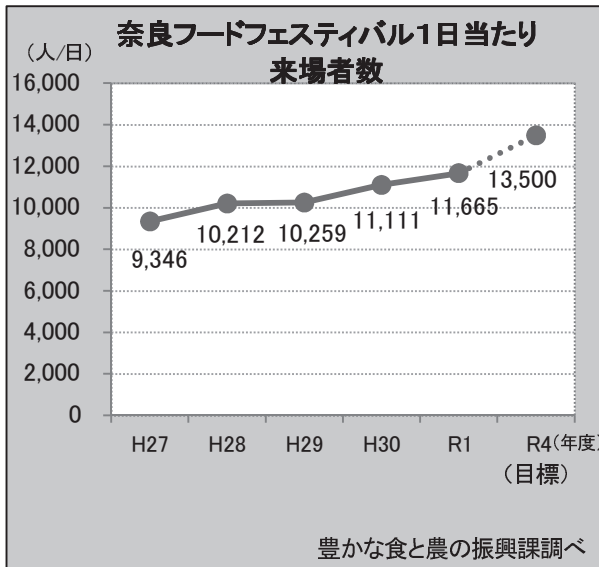
「目指す姿」達成に向けた成果・取組

奈良県観光キャンペーンとして、国宝薬師寺東塔大修理落慶を核として、首都圏でのシンポジウムの実施等集中的な広報・宣伝を行うとともに、奈良まほろば館でのプロモーション活動を行うことで首都圏を中心に誘客を図り、観光客の増加につなげました。

日本橋エリアの再開発に伴う奈良まほろば館の移転先として、新橋エリアの物件を選定しました。

坊	5. 観光奈良の魅力向上・発信
テーマ	(34) 食の振興
目指す姿	令和4年度までに奈良フードフェスティバル1日当たり来場者数を13,500人/日にします。

CC(チーフコーディネーター)
(34) 食と農の振興部次長 原 実



指標	奈良フードフェスティバル1日当たり来場者数(人/日)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	9,346	↗	11,665	55.8%	13,500
進捗状況	H27(2015)	2,319人/日	R1(2019)	4/7年目	R4(2022)
	県内外の多くの人々に県産食材の魅力や「奈良県のおいしい食」を発信するため、令和元年度は奈良フードフェスティバルにおいて、「食」に関するトークイベントやワークショップを実施したところ、1日当たり来場者数は11,665人となり、基準値から2,319人増加しました。進捗率は55.8%となり、目標に向かって順調に進捗しています。				

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
奈良県プレミアムセレクトの品種・銘柄数[累計](品種・銘柄)	県産農畜水産物のブランド力向上を図るため、平成28年度に奈良県農畜水産物ブランド認証制度「奈良県プレミアムセレクト」を創設し、令和元年度には5品種・銘柄を認定しています。	4	↗	5	50.0%	6
		H28(2016)	1品種・銘柄	R1(2019)	3/4年目	R2(2020)

主な取組指標の動き

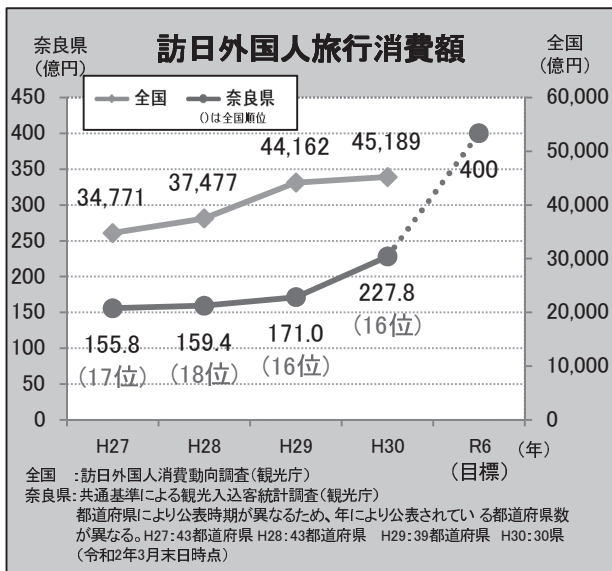
おいしい奈良の「食」の魅力創造と発信			おいしい奈良の「食」の魅力創造と発信			県産農産物の高付加価値化		
県民アンケート調査による「大和野菜」の認知度(%)			県民アンケート調査による「大和牛」の認知度(%)			協定農産物直売所締結数(店舗)		
69.1	↗	75.5	54.3	↗	60.9	33	↗	37
H26(2014)	6.4ポイント	H30(2018)	H26(2014)	6.6ポイント	H30(2018)	H26(2014)	12.1%	R1(2019)

「目指す姿」達成に向けた成果・取組

令和元年度において、UNWTO(国連世界観光機関)ガストロミーツーリズム世界フォーラムの国内開催候補地として奈良県が選ばれました。今後、奈良県開催に向けた取組を展開します。

坊	5. 観光奈良の魅力向上・発信
テーマ	(35) 奈良インバウンド観光戦略20年ビジョンの策定と実行
目指す姿	令和6年までに訪日外国人旅行消費額を400億円にします。

CC(チーフコーディネーター)
(35) 観光局 インバウンド戦略・宿泊力 向上室長 夏原 二郎



指標	訪日外国人旅行消費額(億円)				
	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
	155.8	↗	227.8	29.5%	400
	H27 (2015)	72 億円	H30 (2018)	3/9 年目	R6 (2024)
進捗状況	海外向け情報発信や受入環境の整備等による外国人旅行者数及び外国人延べ宿泊者数の増加に伴い、平成30年の訪日外国人旅行消費額は227.8億円となり、平成27年から72億円増加しました。なお、進捗率は29.5%となっています。				

関連する指標の分析

指標	進捗状況	基準値		実績値	進捗率(傾向)	目標値
外国人旅行者数(万人)	海外向け情報発信や受入環境の整備等により、令和元年の外国人旅行者数は350万人となり、平成27年から247万人増加しました。	103	↗	350	71.2%	450
		H27 (2015)	247 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)
外国人延べ宿泊者数(万人)	海外向け情報発信や受入環境の整備等により、令和元年の外国人延べ宿泊客数は54万人となり、平成27年から28万人増加しました。	26	↗	54	37.8%	100
		H27 (2015)	28 万人	R1 (2019)	4/9 年目	R6 (2024)

主な取組指標の動き

奈良インバウンド観光戦略20年ビジョンの策定と実行		
多言語コールセンターの登録数 [累計](件)		
285	↗	688
H27 (2015)	403 件	R1 (2019)

奈良インバウンド観光戦略20年ビジョンの策定と実行		
地域通訳案内士登録件数 [累計](件)		
19	↗	90
H27 (2015)	71 件	R1 (2019)

「目指す姿」達成に向けた成果・取組

奈良インバウンド観光戦略20年ビジョン第I期計画骨子案を作成し、ビジョンの柱立て・施策・評価指標(例)を示しました。また奈良県・市長村サミットで報告するなど、市長村との連携を進めました。

坊	4. 魅力ある観光地づくり	
テーマ	(22) ぐるっとバス支援	
	CC(チーフコーディネーター)	(22)県土マネジメント部次長 松田 浩之
目指す姿	令和4年度までにぐるっとバス(奈良公園・若草山麓ルート)の乗車人数を約22万人にします。	進捗状況 平成31年4月に乗継拠点を大仏殿前駐車場とした3路線にルート変更するなど、見直しを行い、利便性の向上に取り組みました。 平成27年度の乗車人数136,094人に対し、令和元年度は164,804人であり、進捗率は34.5%となっています。

坊	4. 魅力ある観光地づくり	
テーマ	(25) 近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備	
	CC(チーフコーディネーター)	(25)地域デザイン推進局理事 入口 和明
目指す姿	近鉄奈良駅周辺の環境整備を推進します。	進捗状況 令和元年度に庁内プロジェクトチームを発足し、関係機関や地域関係者の人々と協同した近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備の課題検討に向けた勉強会の準備を進めています。

坊	4. 魅力ある観光地づくり	
テーマ	(26) 大宮通りの景観の向上	
	CC(チーフコーディネーター)	(26)道路保全課長 六車 憲雄
目指す姿	これからも、大宮通りの景観を向上していきます。	進捗状況 植栽や花壇整備、イルミネーションの実施等により、景観の改善に務めています。

坊	4. 魅力ある観光地づくり	
テーマ	(29) 中町道の駅の整備	
	CC(チーフコーディネーター)	(29)道路政策官 岡部 共成
目指す姿	「道の駅」の早期完成を目指します。	進捗状況 令和5年度の供用開始に向けて、令和元年12月に道路休憩施設等の実施設計に着手しました。

坊	4. 魅力ある観光地づくり	
テーマ	(30) 自転車周遊環境整備	
	CC(チーフコーディネーター)	(30)県土マネジメント部次長 松田 浩之
目指す姿	令和2年度までに京奈和自転車道の概成を目指し、令和3年度に新たな関連自転車道の整備((仮称)世界遺産周遊サイクルートの整備など)に着手します。	進捗状況 京奈和自転車道について、令和元年度までに約40kmの整備を完了させ、令和2年度中の概成に向けて、未整備区間の整備を進めています。また、(仮称)世界遺産周遊サイクルートの整備に向けて検討を進めています。

坊	5. 観光奈良の魅力向上・発信	
テーマ	(31) 県内イベントの充実	
	CC(チーフコーディネーター)	(31)地域デザイン推進局次長 志茂 佳成
目指す姿	令和3年度までに、新たなコンテンツ及び奈良伝統コンテンツを活用し、幅広い年代層の参加、来場者数の増加を図ります。	進捗状況 幅広い年代層、来場者数の増加を図るため、新たなコンテンツとして奈良公園バスターミナルを活用したパブリックビューイング、奈良伝統コンテンツとして大立山まつり、菊人形展等、様々なコンテンツを活用したイベントを実施し、県内イベントを充実させました。

3. 次年度に向けた課題の明確化

3. 滞在型観光の定着 4. 魅力ある観光地づくり 5. 観光奈良の魅力向上・発信

- (13)ホテル誘致
- (14)奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興
- (15)高畑町周辺地区整備
- (16)吉城園周辺地区整備
- (17)旧奈良監獄ホテル整備支援
- (18)民泊、修学旅行、スポーツ・セミナー合宿への支援
- (19)宿泊予約統一サイトの整備
- (20)奈良公園アメニティ向上
- (21)奈良公園周辺の交通周遊環境向上
- (22)ぐるっとバス支援
- (23)猿沢池周辺の環境整備
- (24)県立文化会館・美術館の整備
- (25)近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備
- (26)大宮通りの景観の向上
- (27)平城宮跡東側の整備、大極殿院南門の整備
- (28)平城宮跡南側の整備
- (29)中町道の駅の整備
- (30)自転車周遊環境整備
- (31)県内イベントの充実
- (32)海外プロモーション・東京プロモーションの展開
- (33)「奈良まほろば館」新拠点への移転
- (34)食の振興
- (35)奈良インバウンド観光戦略20年ビジョンの策定と実行

＜奈良県の持っている強み＞

- 1 3つの世界遺産、国宝・重要文化財指定件数全国第3位、中国や韓国との深い交流の歴史に裏打ちされた「ゆかり」を示す遺産を含めた文化財と豊富な歴史的資源
- 2 平城宮跡から奈良公園エリアは文化的・歴史的資産などの観光資源が特に集積
- 3 ミュラングリーンカイトに観光地「奈良」の三つ星を始め61カ所に星がつく等、客観的評価に基づく魅力が存在
- 4 四季折々の変化が楽しめる豊かな自然景観
- 5 東アジア諸国との深いつながり
- 6 大阪・京都への交通アクセスがよい

＜奈良県の抱えている弱み＞

- 7 宿泊施設の施設数・客室数ともに少ない
- 8 夏・冬に楽しめるコンテンツが少ない
- 9 奈良公園周辺地区に低・未利用地や魅力を十分に活かしきれていない地区がある
- 10 奈良公園のアメニティの不足
- 11 観光資源が徒歩だけでは巡れない範囲に点在している

＜奈良県への追い風＞

- a 元号「令和」制定に伴う、万葉集や奈良の歴史への関心の高まり
- b 東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西、2025年大阪・関西万博といった大きな国際イベントが開催予定
- c ホテル業界での投資意欲の高まり
- d 住宅宿泊事業法の施行
- e JRおおさか東線の全線開業
- f 近鉄特急ひのとり開業
- g 国による平城宮跡歴史公園の整備

＜奈良県への向かい風＞

- h 消費税増税による消費の落ち込み
- i 少子化による児童、生徒数の減少
- j 年間宿泊者数の伸び悩み
- k 1人当たりの観光消費額の伸び悩み
- l 新型コロナウイルスによる観光需要の落ち込み

＜強みで追い風を活かす課題＞

- 【重要課題】**奈良まほろば館の移転(1,2,3,4,6,a,b,e)
- 【重要課題】**平城宮跡歴史公園の整備推進(1,2,3,6,a,g)
- ・JRおおさか東線や近鉄特急ひのとりを活用した西日本や四国・九州等からの誘客の展開(1,2,3,4,6,e,f)

＜弱みを踏まえ追い風を活かす課題＞

- 【重要課題】**奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興(7,b,c)
- 【重要課題】**奈良公園のアメニティ拠点の魅力向上や公園全体のアメニティの向上(9,10,e,f)
- 【重要課題】**多様な宿泊ニーズに対応したバラエティーのある宿泊サービスの提供(7,8,11,b,d)

＜強みで向かい風を克服する課題＞

- 【重要課題】**首都圏からの誘客強化(1,2,3,4,6,i)
- 【重要課題】**旅行商品の造成・セールの強化(1,2,3,4,6,h)
- ・訪日教育旅行の誘致促進(1,2,5,6,i)
- 【重要課題】**文化・歴史的観光資源を活用した上質な宿泊施設の整備(1,2,3,4,5,6,j,k)

＜弱みを踏まえ向かい風に備える課題＞

- 【重要課題】**奈良公園周辺における交通周遊環境整備(11,j,k)
- 【重要課題】**観光地としての奈良の魅力づくり(7,8,11,h,j,k,l)

4. これまでの評価や取組を踏まえた、強みや追い風を活かす課題の今後の取組方針

強みで追い風を活かす課題	今後の取組方針
奈良まほろば館の移転(テーマ(33))	「奈良まほろば館」と「ときのもり」を東京都港区新橋に統合・移転し、観光情報の提供や県産農産物の販売、レストラン機能等を有する新拠点を整備し、東京における奈良の魅力発信と誘客促進を一層強化します。
平城宮跡歴史公園の整備推進(テーマ(27)、(28))	朱雀大路東側地区の整備における歴史体験学習館の機能等について、各方面の専門家からなる検討委員会において検討を進め、整備計画を立案し、早期完成に向けて整備を推進します。

弱みを踏まえ追い風を活かす課題	今後の取組方針
奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興(テーマ(14))	MICE誘致に向け、奈良県の現状を踏まえた国際会議の誘致・開催に関するマーケティング機能の強化・高度化を行ってきました。今後は、令和2年4月に開業した奈良県コンベンションセンターを活用した国際会議やイベントの誘致に向けた取組をより一層強化します。このため、国内外のMICE関係者との連携を図り、情報収集を行うとともに、誘致用PR動画の活用や商談会への出展、ファミリップの実施、誘致ツールの充実、魅力的な開催支援への見直し、会議後の催しや視察旅行の奈良らしいメニューづくり等、誘致に向けたセールス活動や情報発信を進めます。
奈良公園のアメニティ拠点の魅力向上や公園全体のアメニティの向上(テーマ(20)、(23))	奈良公園アメニティ拠点の魅力向上を図るため、案内サインの改善、ベンチの設置、賑わいイベントの実施に取り組むとともに、休憩施設等の整備、トイレ洋式化等により奈良公園全体のアメニティ向上を図ります。
多様な宿泊ニーズに対応したバリエーションのある宿泊サービスの提供(テーマ(18))	「都市部での一般的な住宅」、「観光拠点周辺での古民家を活用したもの」、「山間部での自然体験を伴うもの」など、バリエーションに富んだ民泊サービスが広がっています。今後は、適正な運営を確保するための助言、開業希望者を対象としたセミナーの開催などの支援を行い、良質な民泊サービスを拡充するとともに、修学旅行宿泊、高校ラグビー宿泊の良質化、スポーツ合宿やセミナー合宿のためのホテルの整備などバリエーションのある宿泊サービスの提供に向けた取組を進めます。

強みで向かい風を克服する課題	今後の取組方針
首都圏からの誘客強化(テーマ(32))	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、首都圏からの誘客が大きく落ち込み県内観光が大きな打撃を受けている状況から、首都圏だけでなく、西日本から四国、九州エリアも含め観光キャンペーンを展開することで誘客強化を図ります。
旅行商品の造成・セールスの強化(テーマ(32))	社寺等の秘宝秘仏の特別公開や神職、僧侶による案内付きの特別企画、朝拝、滝行、また、精進料理や伝統工芸等の体験企画が好評を得ています。今後は、旅行客のニーズがモノ消費からコ消費に移行している実情動向を踏まえ、定番の社寺拝観については、従来の案内付き特別拝観だけではなく、これに食事や体験の要素を加えた商品や、早朝・夜間の貸切特別拝観等、より魅力ある商品造成に取り組めます。また、商品全般を通じて、キャンペーン期間を問わず、リクエストベースで幅広く受け入れが可能な企画を増やすなど、奈良の魅力を盛り込んだ特別感のある旅行商品を、多様なチャネルを通じて旅行会社へ積極的にセールスを行います。
文化・歴史的観光資源を活用した上質な宿泊施設の整備(テーマ(15)、(16)、(17))	年間宿泊者数の増加や、1人当たりの観光消費額の増加を図るため、近代建築物と庭が織りなす空間美を保全しながらゆったりとくつろぎ、宿泊できる空間を高畑周辺地区、吉城園周辺地区に整備するとともに、旧奈良監獄の歴史文化的価値の保存・活用事業を支援します。

5. これまでの評価や取組を踏まえた、弱みと向かい風を抱える課題の今後の取組方針

弱みを踏まえ向かい風に備える課題	今後の取組方針
奈良公園周辺における交通周遊環境(テーマ(21))	奈良公園バスターミナルにおけるアメニティの向上、大仏殿駐車場で休憩所の整備等により、周辺の交通周遊環境の整備に取り組めます。
観光地としての奈良の魅力づくり(テーマ(35))	インバウンドの受入環境整備やバリアフリー化など魅力ある観光地づくりにつながる事業に対し補助を実施します。また、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込む観光需要の回復のため、宿泊事業者や観光関連団体等が実施する安全安心を確保する取組や地域資源の磨き上げ等の取組を支援し、新型コロナウイルス感染症の収束後の反転攻勢の礎を築いていきます。